

校内研修計画

<研修主題>

思いを伝え合い、互いを大切にできる児童の育成

<めざす子どもの姿>

○友達や周りの人々と、豊かにかかわり合うことができる子。(思いやり)

○苦手なこと、新たなことにもチャレンジすることができる子。(自信)

○相手の話を受けとめられ、人前でもしっかりと自分の意見を伝え、仲間とともに、よりよいものをつくりだすことができる子。(伝え合う力)

<研究の柱とその内容>

○研究開発学校の取組

・理論研究

・研究授業の実施, 授業力向上

・カリキュラム開発, 教材開発

○今日的課題に関する研修の充実

・特別支援教育

・人権教育

・いじめ防止に関する研修

○授業改善と授業研究会

- ・子ども自身が見通しをもち, 意欲的に学ぶ授業
- ・授業のめあてを明確にし, 目的意識のある授業
- ・体験, 問題解決学習を取り入れた授業
- ・教師相互の学び合いができ, 子どもにいきる授業研究会

○豊かな学級経営 ・工夫や悩みを出し合い, 指導の手立てや豊かな学級経営につながる グループトークの開催

- ・互いの実践を広げる, 学級経営のポイントの共有化
- ・系統的な「聞く・話すスキル」の定着

○家庭との連携

- ・家庭訪問, 個人懇談, 電話連絡等きめ細かな連携
- ・各種たより, HP 等での発信
- ・校内・教室掲示の工夫
- ・家庭学習の手引き